

このような時にご相談ください

Case



後継者がいないので、

第三者へ

会社を引き継ぎたいが…

よくある相談

他の企業に譲渡したいが、可能性はあるの？

相手をどのように探せば良いの？

当事者同士で M&A に合意したが、
進め方や手続きについて教えてほしい。

- ▶ 実務に詳しい専門家が譲渡の可能性や M&A の手法等をアドバイス致します。
- ▶ 全国の引継ぎ支援センターのデータベース等を活用し、譲受先を探します。
- ▶ 譲受先を探してくれる金融機関や M&A 支援会社を紹介します。

(※金融機関や M&A 支援会社と契約する場合には、別途費用が必要となる場合があります。)

廃業ではなく、

M&A にするメリット

廃業の前に
M&A も
ご検討ください

×
リ
ツ
ト

雇用が引継げます。

取引の継続（販売先・仕入先）が可能です。

廃業よりも手元に現金が多く残ります。

赤字、債務超過の会社でも譲受先が現れる
場合もあります。

M&A といえば、敵対的 M&A を仕掛けるマネーゲームを連想しがちですが、近年の M&A は「競争力強化のため」「企業再生のため」に行われ、後継者問題解決の有効な手段として採用されています。